

事業所名

放課後等デイサービス事業所ヴェルデドゥ

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

1日

法人（事業所）理念		「信頼」「博愛」「誠実」を基本理念としている					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・児童のありのままを受け入れながら、生活能力向上のための訓練・療育など発達を促すため支援する ・社会活動への参加・支援 ・家族への支援 					
営業時間		9時	0分	18	0分	送迎実施の有無	あり なし（範囲指定あり）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・登所時、手洗いなどを実施するとともに、一人一人の健康状態を把握します ・基本的な生活習慣を見直し、獲得を目指します ・体調の自己管理ができるよう、自分の様子を伝えられるよう支援します ・おやつ作りを通して食育や衛生について考えていきます ・障がい特性に合わせ、必要により構造化します 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に必要な姿勢保持、様々な身体の動きなどを強化していくよう支援します ・掴む、握るなど手指を使ったあそびを提供します ・ビジョントレーニングを取り入れ、空間認知や眼球と身体の協調を促していきます ・音楽に合わせて身体を動かすダンスやラジオ体操などをします ・今持っている機能の維持を踏まえ、環境を整えます 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・造形、大きさなどの習得のための支援を行いません ・当日のスケジュール把握と確認による時間形成や天候などの感覚形成を養います ・様々な感覚を活用し、情報を収集します 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や会話など、円滑なコミュニケーションが取れるように支援します ・はじまりの会などで発言の場を提供し、話したり聞いたりする力を育てます ・コミュニケーションツールを使って、分かりやすく支援をします ・障がい特性に合わせた意思の伝達ができるよう支援します 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・一人遊び、並行遊びの段階を踏まえながら、少人数での遊びに移行していきます ・役割分担のある活動を通し、他者との関わり方を支援していきます ・自己理解、他者理解を養います ・社会活動を通し、ルールやマナーを身につけるようにします ・集団活動の中のルールを理解し、あそびに参加できるよう支援します 					
家族支援	児童の姿を評価し、成長を感じられるよう伝えていくと共に困りごとの解決策を一緒に考えていく	移行支援		児童期、思春期の発達の特徴を捉えながら、次に進める支援をしていく			
地域支援・地域連携	地域の児童との交流会等に参加したり、ボランティアとの関わりを持つ機会を作っていく	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・本人支援の5領域の支援理解 ・支援方法等の研修会、講義などに参加し理解していく 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブとの交流会 ・保育園との交流会や合同避難訓練 ・クッキング、買い物、おたのしみ会、クリスマス会等 						